

〔塵袋〕^五人ノ心ノ大ナルヲ大魁ナルト云フハ何ナル義ゾ略○中

尾張國ニ大吳ノ里ト云フ所アリ、舊記ニハ、大塊トカケリ、根元ヲタヅヌレバ、卷向日代ノ宮ノ御

宇ニハ、天皇行景國ニヲハシマシケル時、西ノ方ニ大ニモノ、ワラフコエノシケレバ、アヤシミ

ヲドロキ給ヒテ、石津田連ト云フ人ヲツカハシテミセラル、ニ、カホハ牛ノゴトクナルモノ、

アツマリテワラヒケルコエノヲビタハシカリケルヲ、此ノ石津田スコシモヲソル、心ナクシ

テ、劔ヲ拔テ一々ニ切テケリ、自是其ノ所ヲバオホキリ大斬里ト云ヒケルヲ、後ニ謬テオホクレトハ云ヒ

ナセルトカヤ、

〔日本靈異記〕^中力女掬方試縁第四

聖武天皇御世、三野國片縣郡少川市有一力女、爲人大也、名爲三野狐略○中、時尾張國愛智郡片輪里

有一力女、爲人少也略○中

力女示強力縁第廿七

尾張宿禰久玖利者、尾張國中島郡大領也、聖武天皇食國之時人也、久玖利之妻有同國愛知郡片輪

里之女人、是昔有元興寺道場法師之孫也隨夫柔儒、如練糸綿、織麻細蠶、而著夫大領、蠶蛛无比、

○按ズルニ、片輪里、今昔物語ニハ片輪郷ニ作ル、

〔妙興寺文書〕永代讓渡所領事 尾張國中島郡長谷村內

一所一丁藤内太郎屋敷 一所四段藤内入道屋敷 一所四段倉垣內

右所領者、宣俊重代相傳之所也、雖然又三郎秀宣爲養子之間、限永代讓渡所實正也略○中、仍爲後日、

讓狀如件

延慶二年十二月三日

〔田文〕^四尾張國林阿賀良村作田坪々名寄事

尾張宣俊 花押